

キルギス国

道路斜面防災にかかる案件化調査



企業・サイト概要

- 提案企業：サンゴ北海道株式会社
- 提案企業所在地：北海道恵庭市
- サイト：キルギス国 ビシュケクーオシュ道路
- C/P機関：MOTR-RMD、BO-UAD、DEP9、DEP23、DEP30

キルギス国の開発課題

- 国内の道路の多くが山岳地帯を通過することから、地すべり、落石、斜面崩壊等が頻発し、人的・物的被害や、通行止めによる地域の孤立化や物資輸送の遅延が発生している。
- 災害に対する取組みは、災害発生後の該当道路の復旧整備のみが実施されており、災害予防措置は殆ど行われていない状況である。国として道路防災施設に関する経験や知識が乏しい。

中小企業の技術・製品

金網を活かした斜面防災製品

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

調査を通じて提案されているODA事業：

- 普及・実証事業への展開による持続的かつ効果的な道路防災事業の展開
- 技術協カプロジェクト(「キルギス国道路防災対応能力強化プロジェクト」)への相乗効果(災害予防施設に関する講義等)

期待される開発効果：

- 提案製品の設置による、道路通行上の安全・安心の確保による人的・物的損失や通行止めによる地域の孤立化や物資輸送の遅延の予防
- 災害予防工に関する技術移転

日本の中小企業のビジネス展開

- サンゴ北海道(株)製品の製造・販売
- 現地施工会社への技術指導並びにアライアンスパートナー化
- キルギス国の現地企業との業務提携等、パートナー化を検討し、キルギス国でサンゴ北海道(株)製品の市場展開を図る
- 将来的には現地生産工場等のパートナーを確保により、販売コストの削減を目指し、CAREC回廊を活用した近隣諸国への輸出・事業拡大を目指す